

伊佐市立中学校再編成準備委員会だより

NO. 3
平成25年12月

発行元：中学校再編成準備委員会事務局（教育委員会総務課） TEL：0995-23-1311 内線：2262

平成25年11月の第4回伊佐市立中学校再編成準備委員会及び第11回伊佐市教育委員会定例会で、自転車利用基準、スクールバス停留所の環境整備基準、土曜・日曜・祝祭日・長期休業中のスクールバス運行基準、校歌、校章等が決定しましたのでお知らせします。

◆スクールバス運行区域内に居住する生徒の自転車利用について◆

安全面を考慮し原則としてバス通学とする。特別な事情により自転車通学を許可してほしい場合には、保護者が学校長に申請する。ただし、バスと自転車の併用は認めない。

◆バス停留所までの自転車利用について◆

自宅からバス停留所までの距離が1.5Km以上の生徒については、自転車を利用しても構わない。

◆バス停留所の環境整備について◆

(1)駐輪場の設置基準について

駐輪場については、原則として既存の施設（公共施設）を利用し、駐輪場に代わる公共施設がない場合に限り、次の条件を満たす停留所に駐輪場を設置する。

- ・停留所に自転車通学生がいること。
- ・自転車通学生が3年以上継続していること。（意向調査、毎年度の調査により判断する。）
- ・駐輪場設置のための十分な公地が近隣にあり、所有者の了解が得られること。

○平成26年度駐輪場設置予定箇所（6箇所）

- ・JA山野支所 ・平出水コミュニティ ・山野鉄道記念公園
- ・羽月コミュニティ ・羽月駅跡公園 ・下田医院前（針持コミュニティ）

(2)防犯灯の設置について

防犯灯については、設置されていない停留所には、必ず設置する。

◆バス発着時刻等について◆

(1)登校時 始発は7：30発、学校には8：00までに到着する。

(2)下校時 始発は、第1便16：45

第2便18：50（夏季）・17：45（冬季） 部活動生が中心

※下校時の設定時刻は、あくまでも目安であり、月毎に設定時刻を変更する。

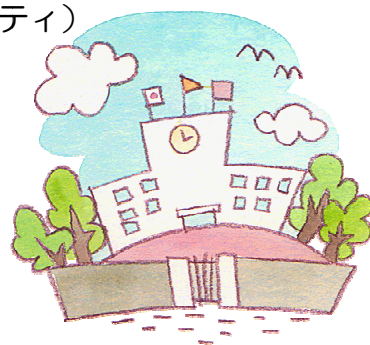
(3)土曜・日曜・祝祭日・長期休業中のスクールバス発着時刻については、今後協議する。

(4)バスに乗り遅れた場合は、保護者の責任で登校させる。

◆学校経営原案について◆

学校経営（原案）については、市内4中学校長で協議し原案を作成しました。

今後、原案を各中学校に示し、微調整を行い、最終的には新しい中学校の校長が補完することになります。



◆校歌について◆

次のとおり決定しました。

○作詞者 濱里 忠宜 先生

かつて、伊佐教育事務所長として伊佐の地に勤務。鶴丸高等学校校長、鹿児島県教育長を経て、鹿児島純心女子短期大学、同女子大学の教授・副学長を歴任。(平成25年11月13日逝去)

○作曲者 藤尾 清信 先生

現在、鹿児島純心女子大学子ども学科長・教授として勤務のかたわら、鹿児島県音楽教育連盟会長としても活躍される県内外における音楽教育の第一人者。

ああ永久の ああ新しき 世界の友へ 風が吹く ともに喜び 紅葉の熱き 秋の風立つ 伊佐の大地に ともに悲しむ われらの風が 十五の旅路 われらの母校		ああ青春の ああ新しき 日本の友へ 風が吹く わたしの青き 星群れ流る 伊佐の大地に 夢の空あり わたしの風が 十五の旅路 わたしの母校		緑も深き 伊佐の大地に ああ青春の ぼくらの母校 ああ新しき 十五の旅路 ぼくらの母校 ぼくらの明日へ 風が吹く ぼくらの風が 志あり 北の大地に 北の大地に		山口中央中学校校歌 十五の旅路 作詞 濱里 忠宜 作曲 藤尾 清信	
---	--	--	--	---	--	--	--

※山脈(やまなみ) ※明日へ(あすへ) ※星群れ(ほしむれ) ※紅葉(もみじ) ※永久の(とこしえの)

◆校章について◆

校章については、児童生徒の部 408 点、一般の部 12 点、合計 420 点の応募がありました。校章選定委員会で最優秀作品 1 点、優秀作品 8 点(児童生徒の部 5 点、一般の部 3 点)を選定し、最優秀賞作品を基に、校章デザインを決定しました。校章は次のとおりです。



【デザインの意図】

伊佐市の有名な桜の中に、大口中央中学校の「中央」を入れ、その周りを伊佐市の代表的農作物の稲穂で囲ってあります。

自然に恵まれた学校をイメージしています。

※色は、カラー、グレー、黒の3パターン決定しました。(カラーは、市ホームページに掲載してあります。)

- 最優秀賞 山野中学校3年 鍋池 輝 さん
 優秀賞 大口中学校2年 前田 七都 さん
 山野中学校2年 上原 蘭夢 さん
 大口小学校6年 折田 秀磨 さん
 木場 隆文 さん(菱刈川南)
 坂口 奈々 さん(大口牛尾)

- 大口中学校1年 高濱 舶瑛 さん
 山野中学校1年 荒平 由佳 さん

八重尾 俊徳 さん(大口中学校教諭)

(裏面へ)

◆教育課程編成作業について◆

再編成に伴い必要な平成 26 年度、平成 27 年度の年間行事の調整を進めています。

(1)平成 26 年度の年間行事予定で、調整が必要な主な行事

①集団宿泊学習（1年）、修学旅行（2年）、職場体験学習（3年）を5月27日～30日の期間で合同実施するよう調整する。調整できない場合は単独で実施する。

②体験入学：平成 27 年度新 1 年生に対し、大口中で一緒に実施する。

③新入生説明会：平成 27 年 1 月 22 日にスクールバスの試運行を兼ねて実施を調整する。
（部活動見学会、制服の採寸等）

④平成 27 年度新 2・3 年生への合同説明会（レクリエーション）
公立高校入試日にスクールバスの試運行を兼ねて説明会を行う。（各部会部長により説明）

(2)平成 27 年度の年間行事予定について

各中学校の教務主任を中心に、平成 27 年度年間行事予定等の教育課程の原案を、平成 25 年度中に作成します。

◆生徒会費及び生徒会費の繰越金について◆

①生徒会費の額については、各中学校の決算額を確認したうえで今後決定する。

②生徒会費は単年度決算とする。

③大口中中央中学校に、現在の中学校からの会費を持ち寄らない。
（平成 25 年度・26 年度中に 0 円にする。）



◆生徒会の組織について◆

新生徒会役員（平成 26 年度後期）については、平成 27 年度の生徒会に引き継げるような体制をとります。大口中、山野中、大口中南中の平成 26 年度後期の生徒会選挙では、現行の人数ではなく、執行部（会長、副会長）2 名、各専門部の部長（3 名～5 名）を選出し、全員が平成 27 年度大口中中央中学校の生徒会役員となる体制を作り、現行の生徒会が衰退しないようにする。

平成 26 年度後期の各学校の専門部副部長は、各学校の学級専門部長がその任を兼任する。

◆自転車の許可条件について◆

自転車許可条件は、次のとおりです。

部活動をしている生徒	2 km以上
部活動をしていない生徒	3 km以上

◆平成 26 年度新 1 年生（現小学 6 年生）の他校部活動への入部について◆

部員流失や安全管理面等を考慮した結果、学校経営上従来通りの安定した部活動経営ができなくなる恐れがあるので、他校への練習参加は、原則として認めない。

◆土曜、日曜、祝祭日、長期休業中のスクールバス運行について◆

(1)土曜、日曜、祝祭日のスクールバスの運行について

土曜、日曜に、合わせて2便運行する。祝祭日は1便運行する。

(2)長期休業中のスクールバスの運行について

原則として、夏休み45便、冬休み5便、春休みは日曜を除き毎日1便運行する。

(3)スクールバス運行がない場合の取扱いについて

スクールバス運行のない日及び時間帯に練習する場合は、保護者の送迎または土曜・日曜・祝祭日・長期休業中限定の「部活動生特別自転車通学許可」を出し対応する。

◆三校部活動代表者会◆

3校に共通する部活動の保護者代表及び顧問が集まり、平成27年4月からスムーズに部活動がなされるよう、保護者会の組織、合同練習、部費、ユニホーム等について協議を行いました。

今後は必要に応じて、それぞれの部活動で話し合いを進めることとなります。

◆備品の整備計画について◆

(1)一般備品について

再編成に伴い、新たに必要になる備品や不足する備品の購入リストを作成しています。また、大口中央中学校へ持ち寄る備品のリストを作成し、運搬方法、時期を検討しています。

(2)教材備品について

3中学校で教科別の備品リストを作成し、教科担任による備品の調整を行うための準備を進めています。

◆図書蔵書の整理について◆

大口中央中学校へ持ち寄る本を各中学校で選定し、データ化に取り組んでいます。

各中学校から持ち寄る蔵書数は次のとおりです。

大口中学校	4,000冊
山野中学校	1,700冊
大口南中学校	2,500冊
合計	8,200冊

平成27年度スタート時は、8,200冊を見込んでいます。



◆PTA規約等について◆

PTA規約・役員体制・組織・会費や、平成27年度役員選考方法などを現在協議しています。